

長尾辰夫 ながいき 詩人。明治二十七年四月十一日宮崎縣生れ、昭和四十  
 五年歿（一九四一七〇）。早稻田大學文學部國文科卒。渡満し、吉林中學  
 校教諭と、應召して終戦後シベリア抑留四カ年。歸國後宮崎縣立小林  
 高校教諭、山形縣立山添高校教諭歴職。北川冬彦等の雑誌『麵麴』等  
 に據り詩作、戦後と詩誌『現代詩』、『時間』、『詩人會議』等に發  
 表。書下しを加へて第一詩集『シベリヤ詩集』（昭和二十六年七月）  
 十五頁草原書房。再刊・一九七七年二月・二十五頁實文館）を出版、二反響  
 を呼んだ。

